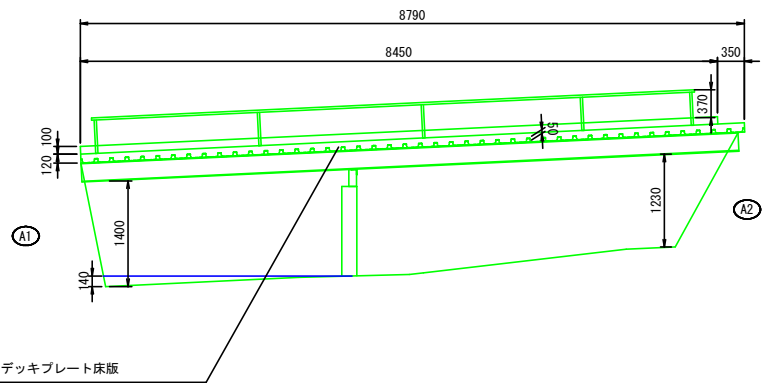
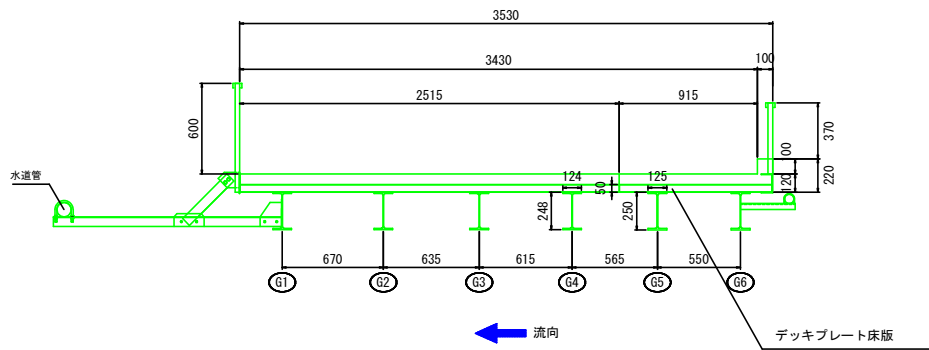


谷川橋 橋梁一般図

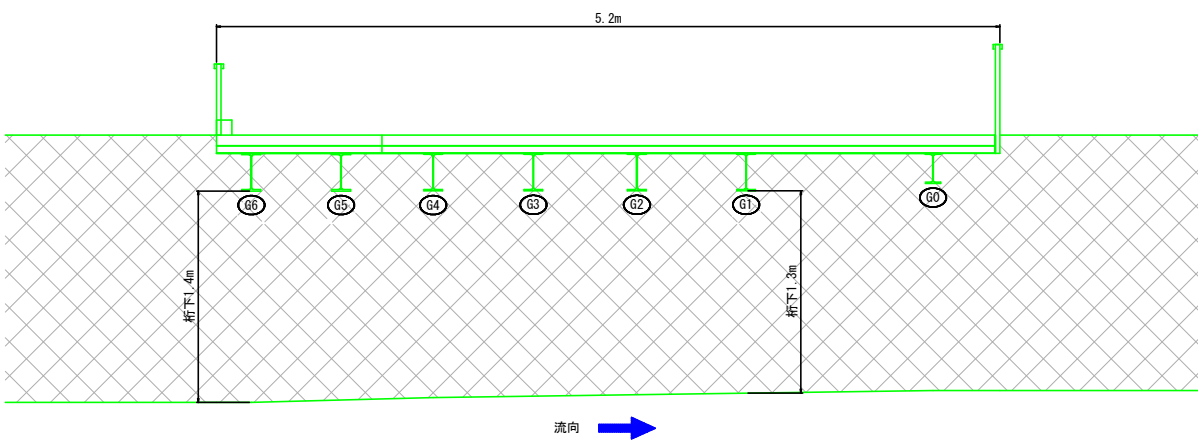
側面図 S=1/50



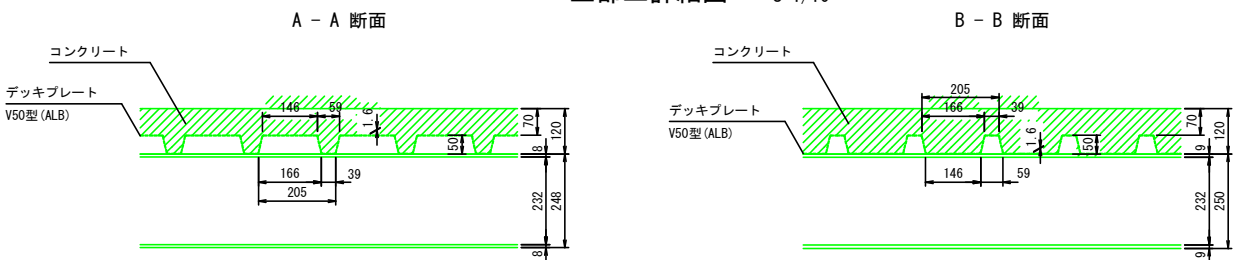
上部工断面図 S=1/25



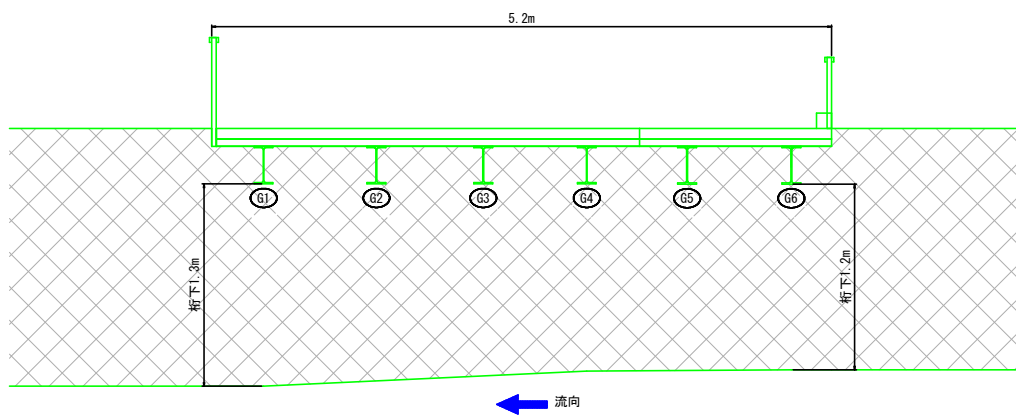
A1橋台 正面図 S=1/25



上部工詳細図 S=1/10

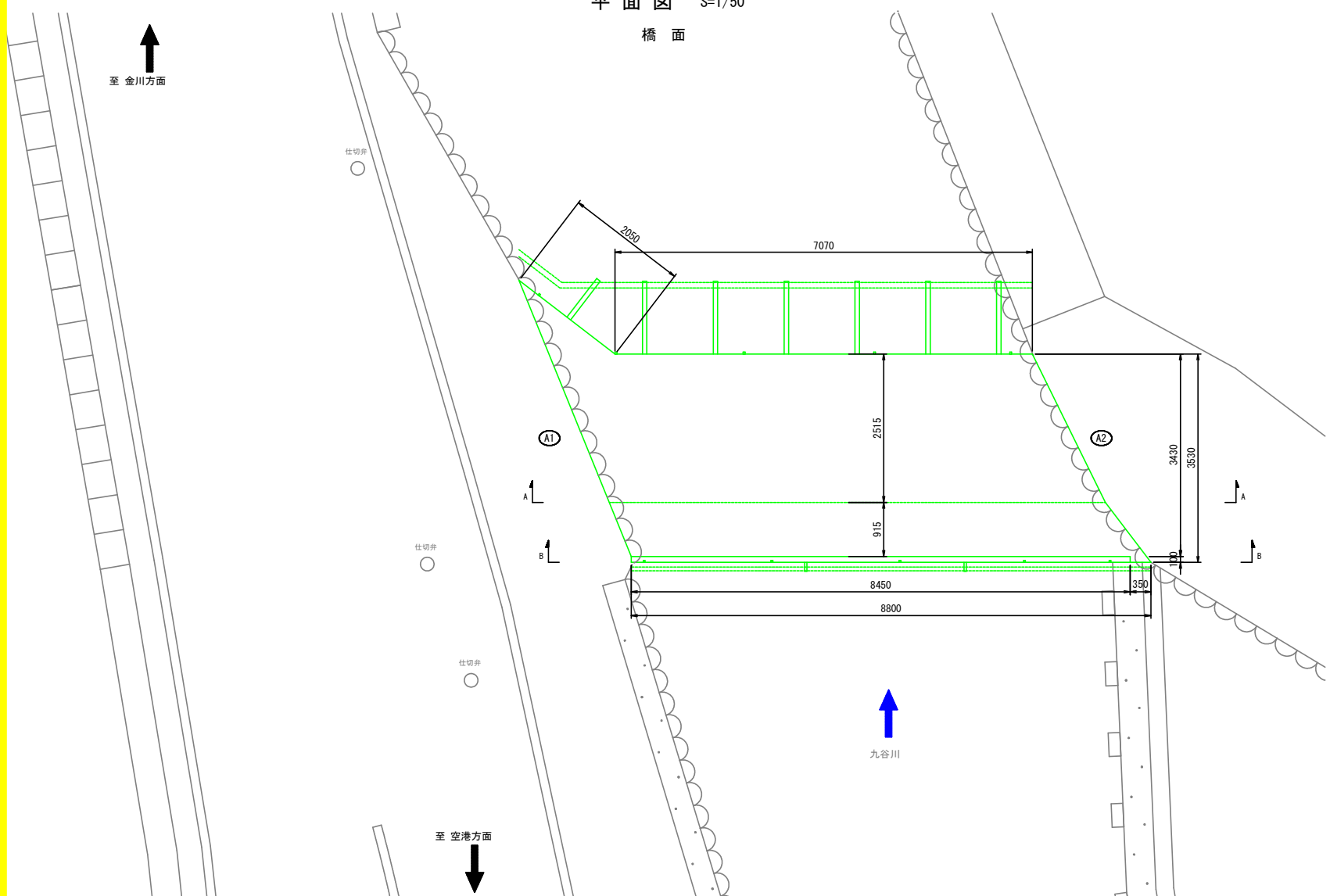


A2橋台 正面図 S=1/25

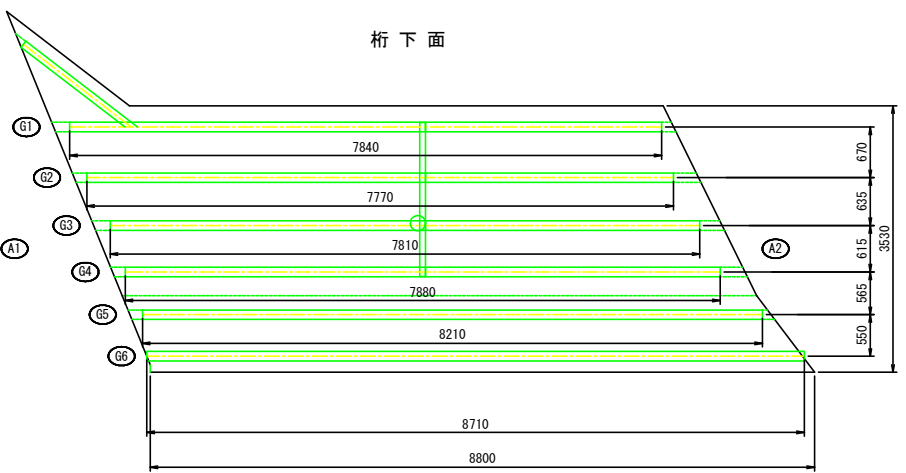


平面図 S=1/50

橋面



桁下面

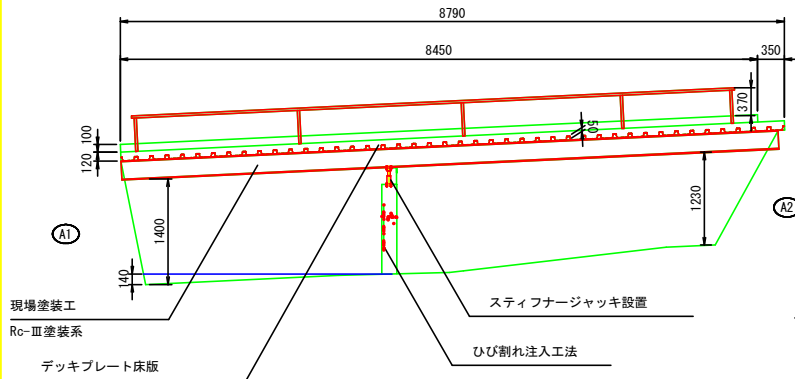


■橋梁諸元	
橋梁名	谷川橋
路線名	市道御津宇甘19号線
架橋位置	岡山市北区御津宇甘
交差物件	九谷川
上部工形式	単純板桁橋
橋長	8.800m (上流側延長)
幅員	総幅員: 3.530m 車道有効幅員: 3.430m
架設年	2007年 (平成19年)

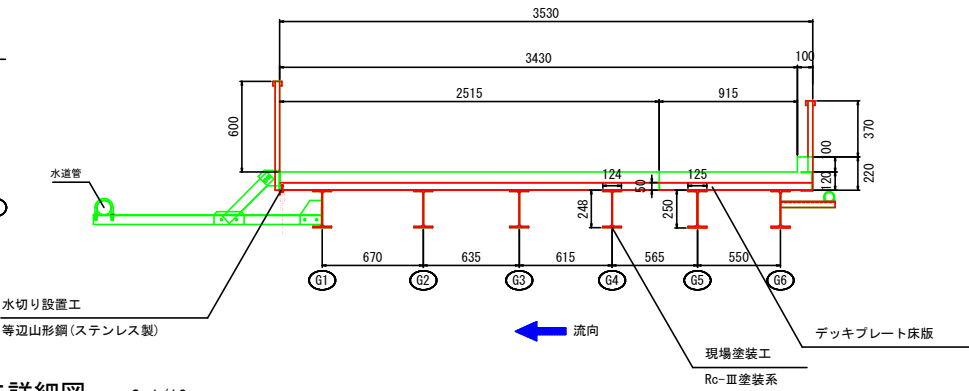
工事名	市道御津宇甘19号線 (谷川橋) 橋梁塗装補修工事	
路線名	市道御津宇甘19号線	
位置	岡山市北区御津宇甘	
図面名称	谷川橋 橋梁一般図	
縮尺	図示	号金
事業年度	令和	年度
岡山市		

谷川橋 補修一般図

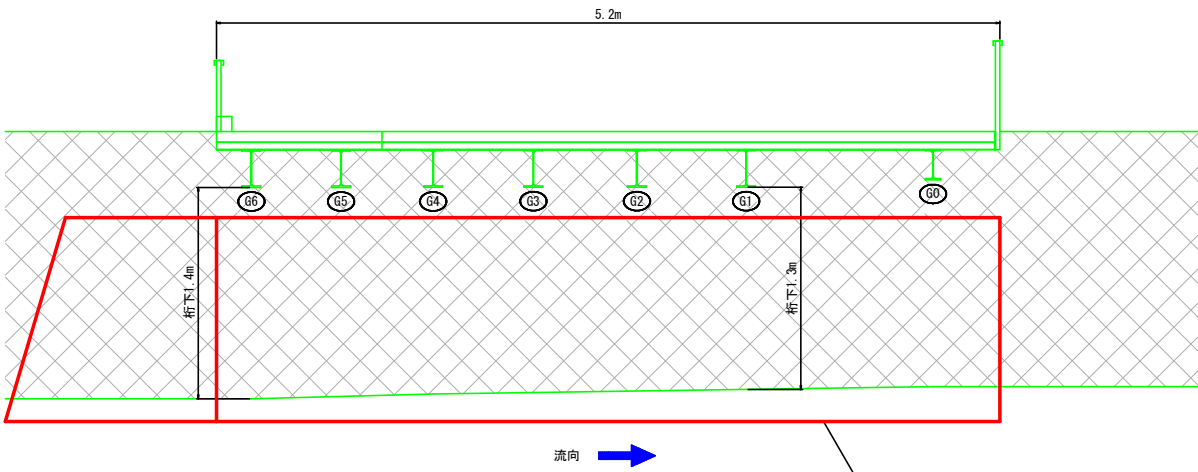
側面図 S=1/50



上部工断面図 S=1/25

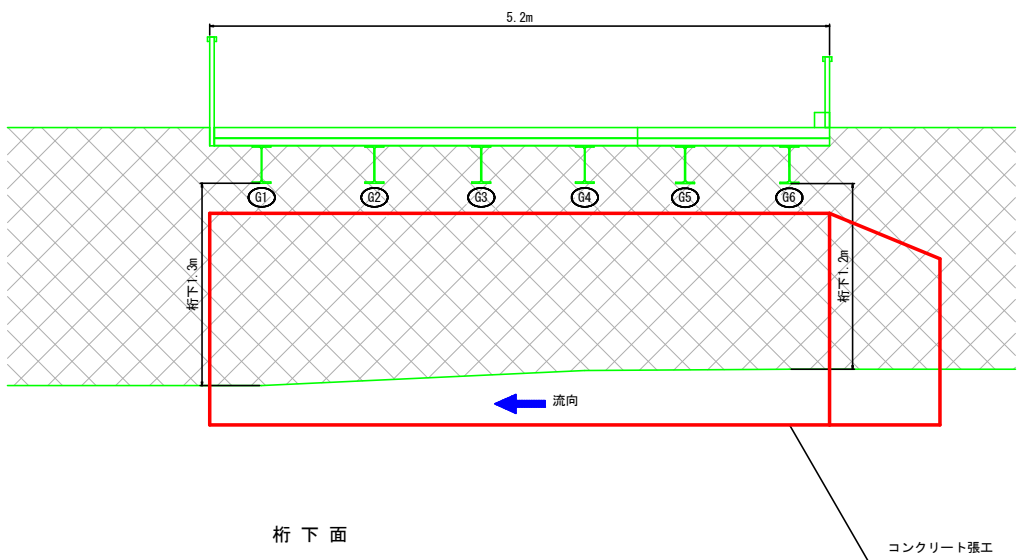


A1橋台 正面図 S=1/25

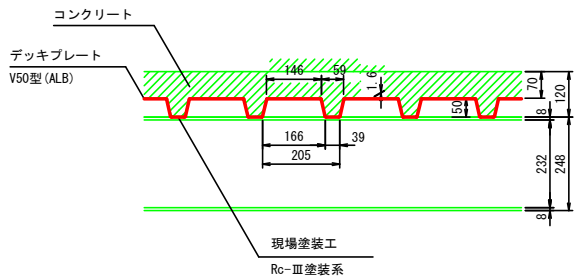


上部工詳細図 S=1/10

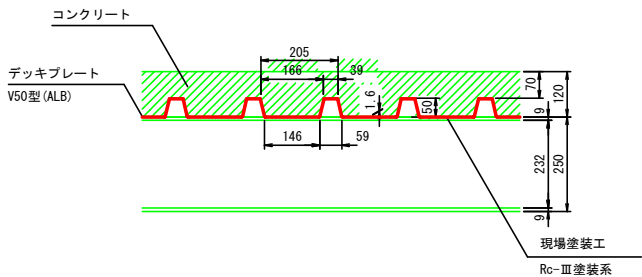
A2橋台 正面図 S=1/25



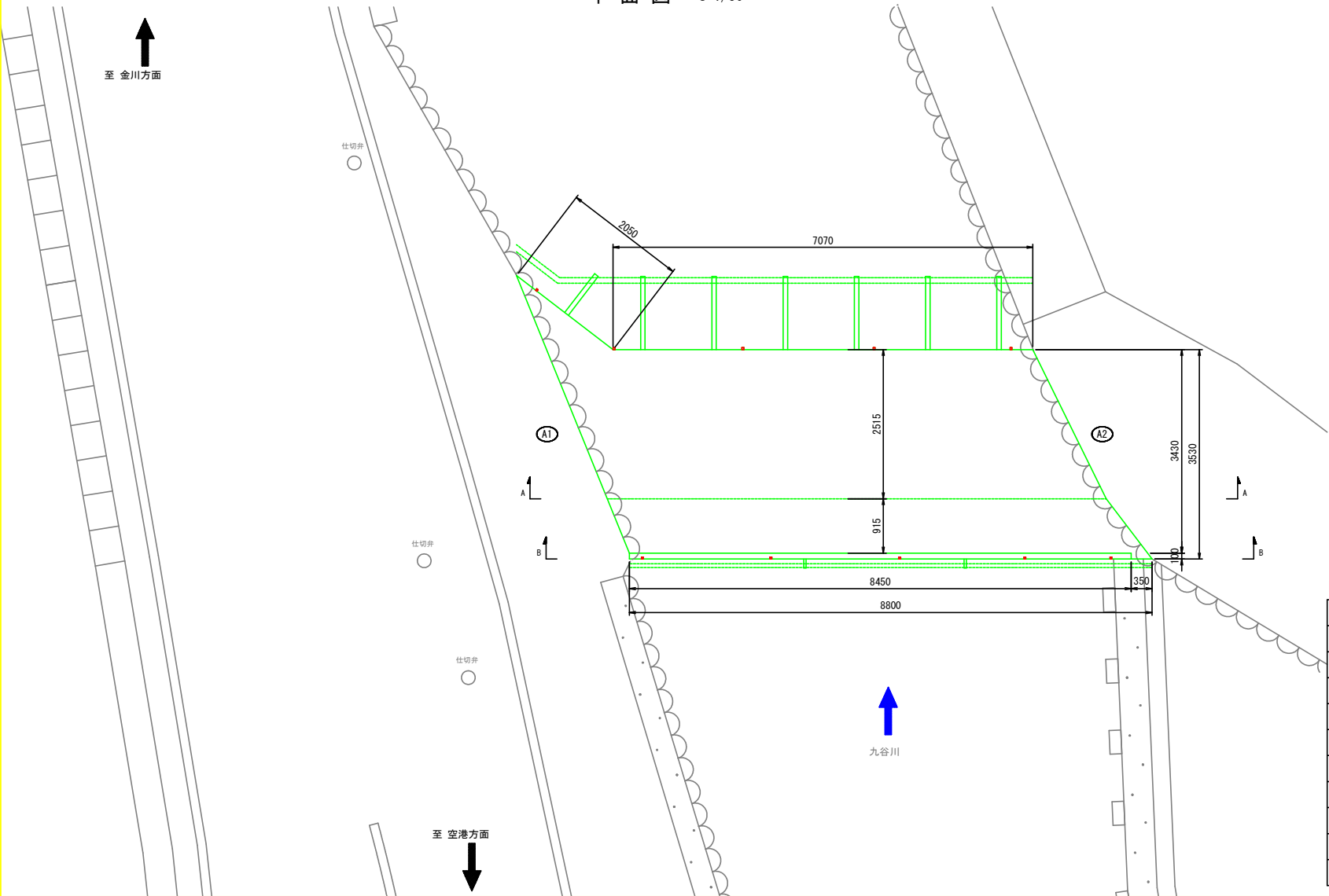
A-A 断面



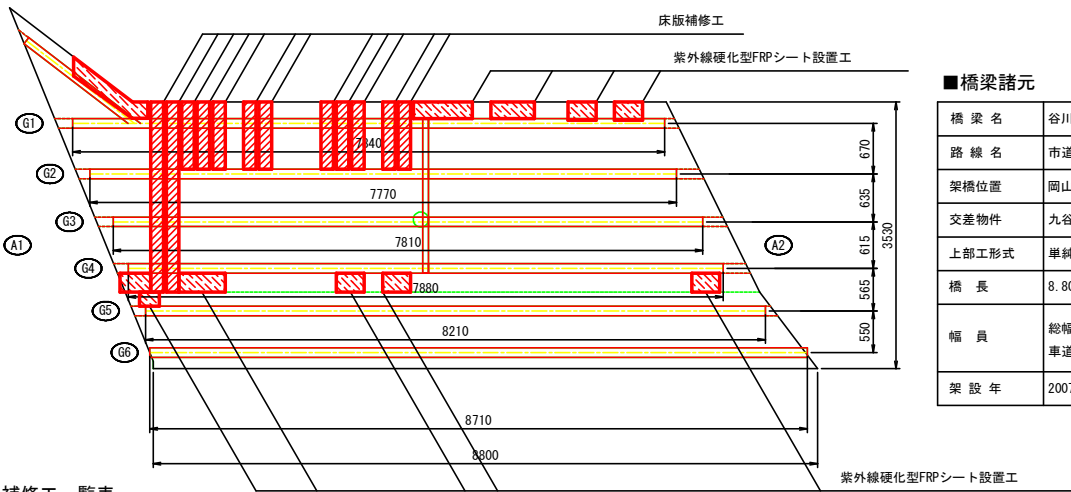
B-B 断面



平面図 S=1/50



桁下面



■橋梁諸元

橋梁名	谷川橋
路線名	市道御津宇甘19号線
架橋位置	岡山市北区御津宇甘
交差物件	九谷川
上部工形式	単純版桁橋
橋長	8.800m (上流側延長)
幅員	総幅員: 3.530m 車道有効幅員: 3.430m
架設年	2007年 (平成19年)

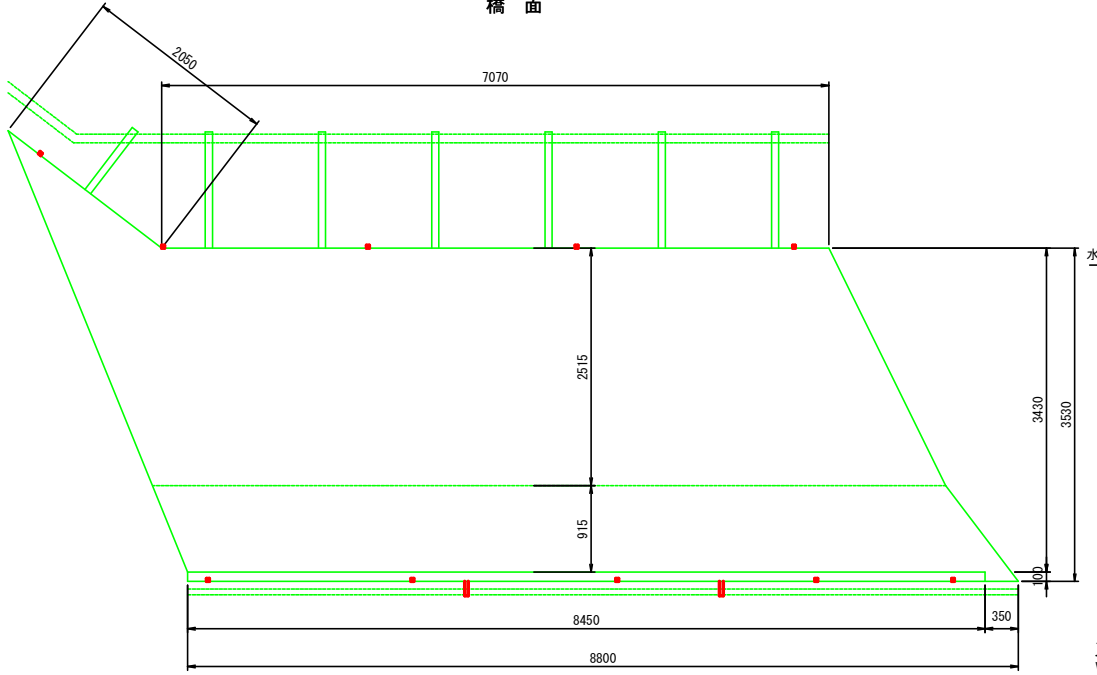
■補修工一覧表

工程	種別	細別	規格
現場塗装工	橋梁塗装工	Rc-III塗装系	3種ケレン (電動工具等)
橋梁補修工	紫外線硬化型FRPシート設置工		
	床版補修工	断面修復工A	左官工法, ポリマーセメントモルタル
橋梁付属物工	水切り設置工	水切り設置	等辺山形鋼 (ステンレス製)
コンクリート張工	コンクリート	18-12-20	
支柱補修工	ひびわれ補修工	ひびわれ注入工	低圧樹脂注入
	詰木入れ替え	スティフナージャッキ	H-200, 250用
仮設工	仮締切工	土のう工	仕掛, 積立, 撤去
		仮排水工	高密度ポリエチレン管φ300 (シングル管)
		防護工	シート張り防護

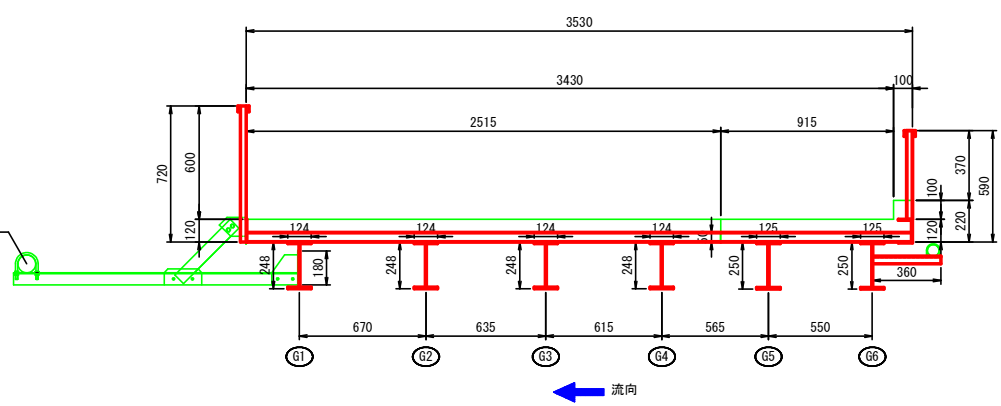
工事名	市道御津宇甘19号線 (谷川橋) 橋梁塗装補修工事	
路線名	市道御津宇甘19号線	
位置	岡山市北区御津宇甘	
図面名称	谷川橋 補修一般図	
縮尺	図示	1/9
事業年度	令和	年度
岡山市		

塗替え塗装図

平面図 S=1/40
橋面



上部工断面図 S=1/20



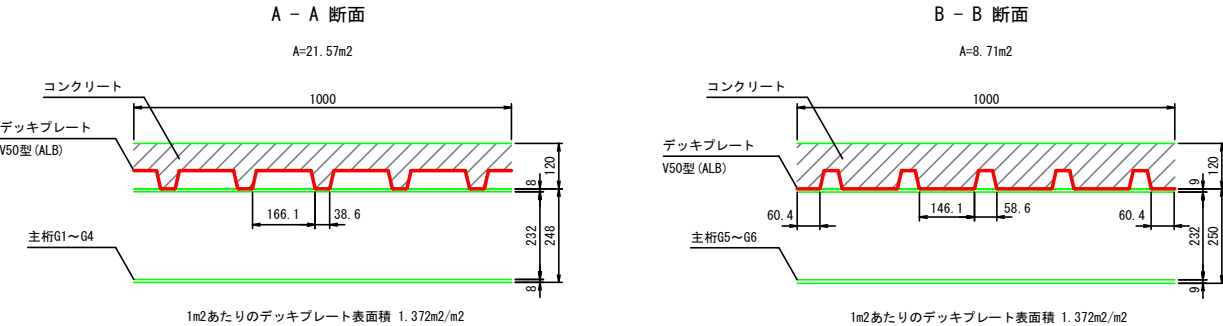
■旧塗膜の除去
※旧塗膜には「鉛」を含む。
※素地調整3種の施工にあたっては、作業員の健康被害防止の措置を十分に行うこと。

■塗替え塗装仕様 [Ro-Ⅲ塗装系]

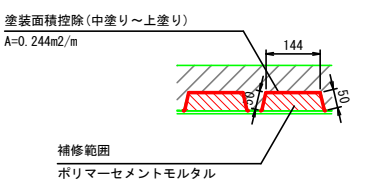
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	3種ケレンA(電動工具等)		4時間以内
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗(鋼材露出部のみ)	(200)	1~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1~10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1~10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	2~10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	

※デッキプレートの紫外線硬化型FRPシート設置箇所とポリマーセメントモルタル補修箇所については、素地調整～下塗りは施工を行う。中塗り～上塗りは施工しないため塗装面積から控除する。

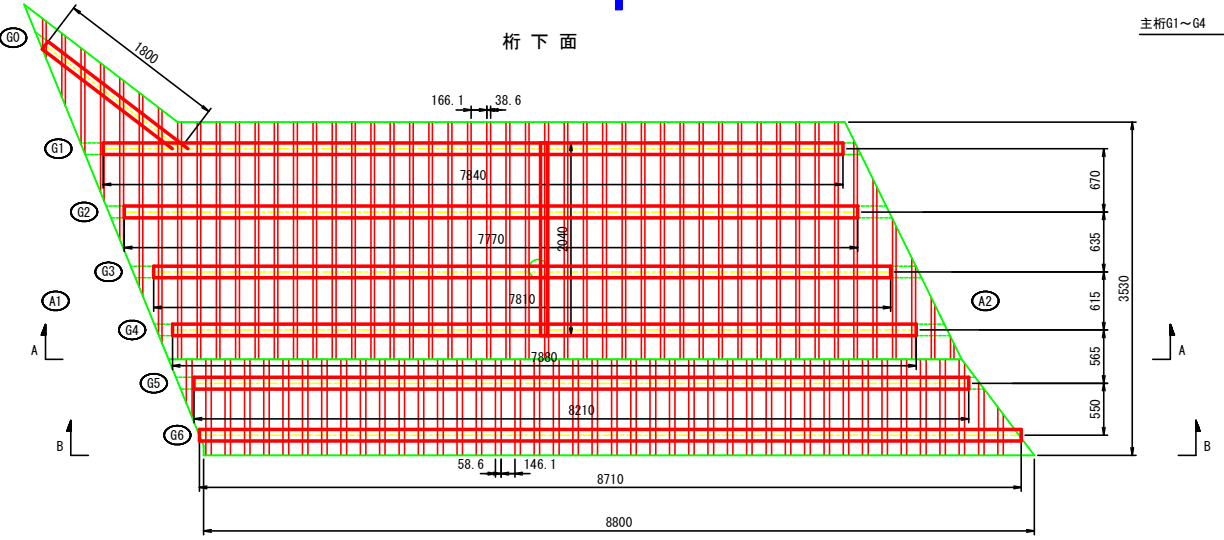
デッキプレート詳細図 S=1/10



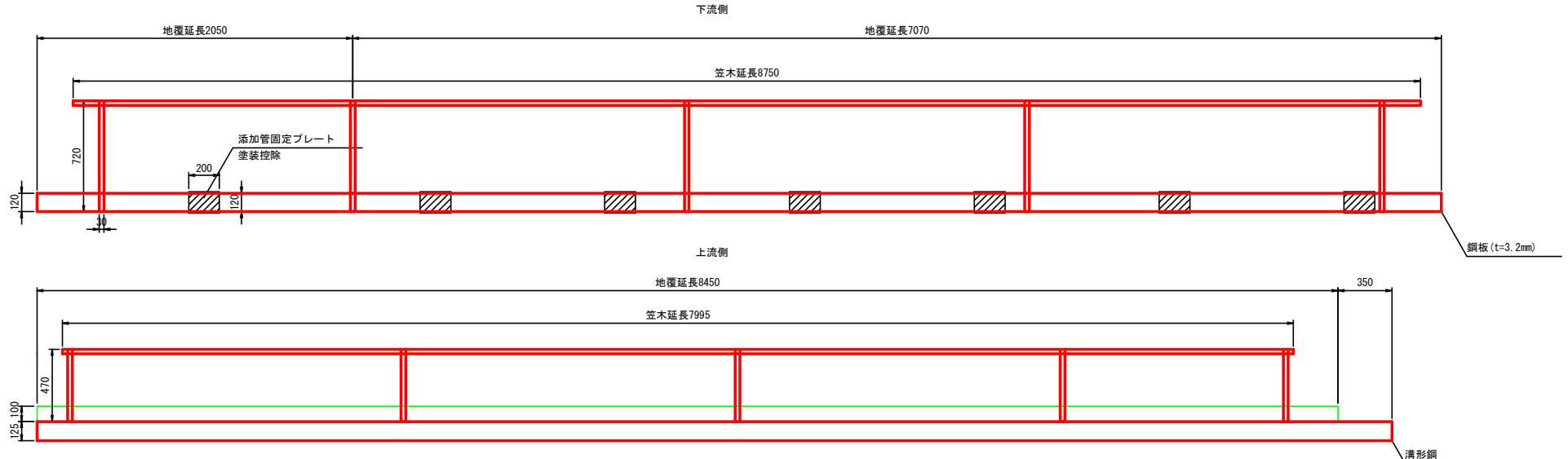
塗装面積控除



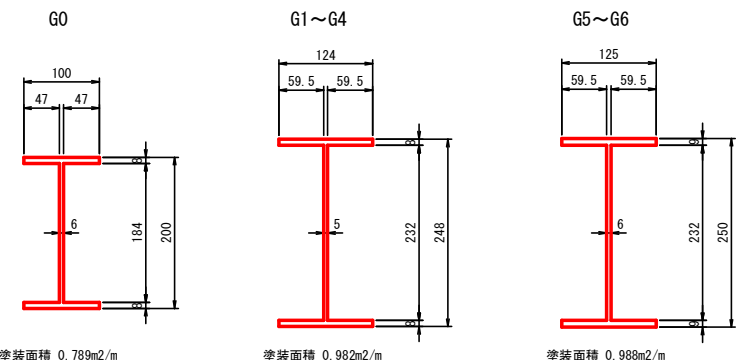
桁下面



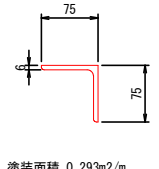
防護柵側面図 S=1/20



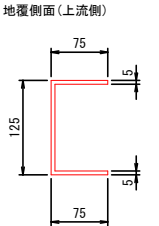
主桁詳細図 S=1/5



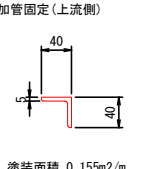
支柱部横桁詳細図 S=1/5



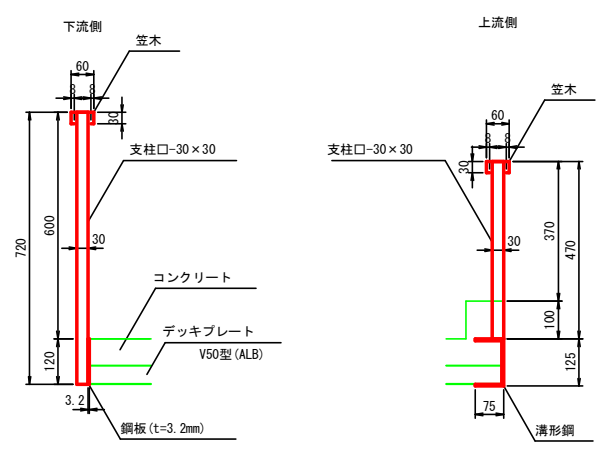
溝形鋼詳細図 S=1/5



等辺山形鋼詳細図 S=1/5

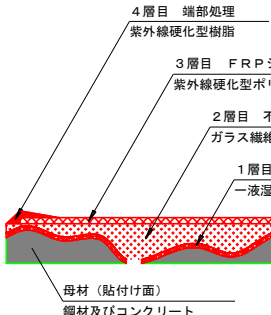
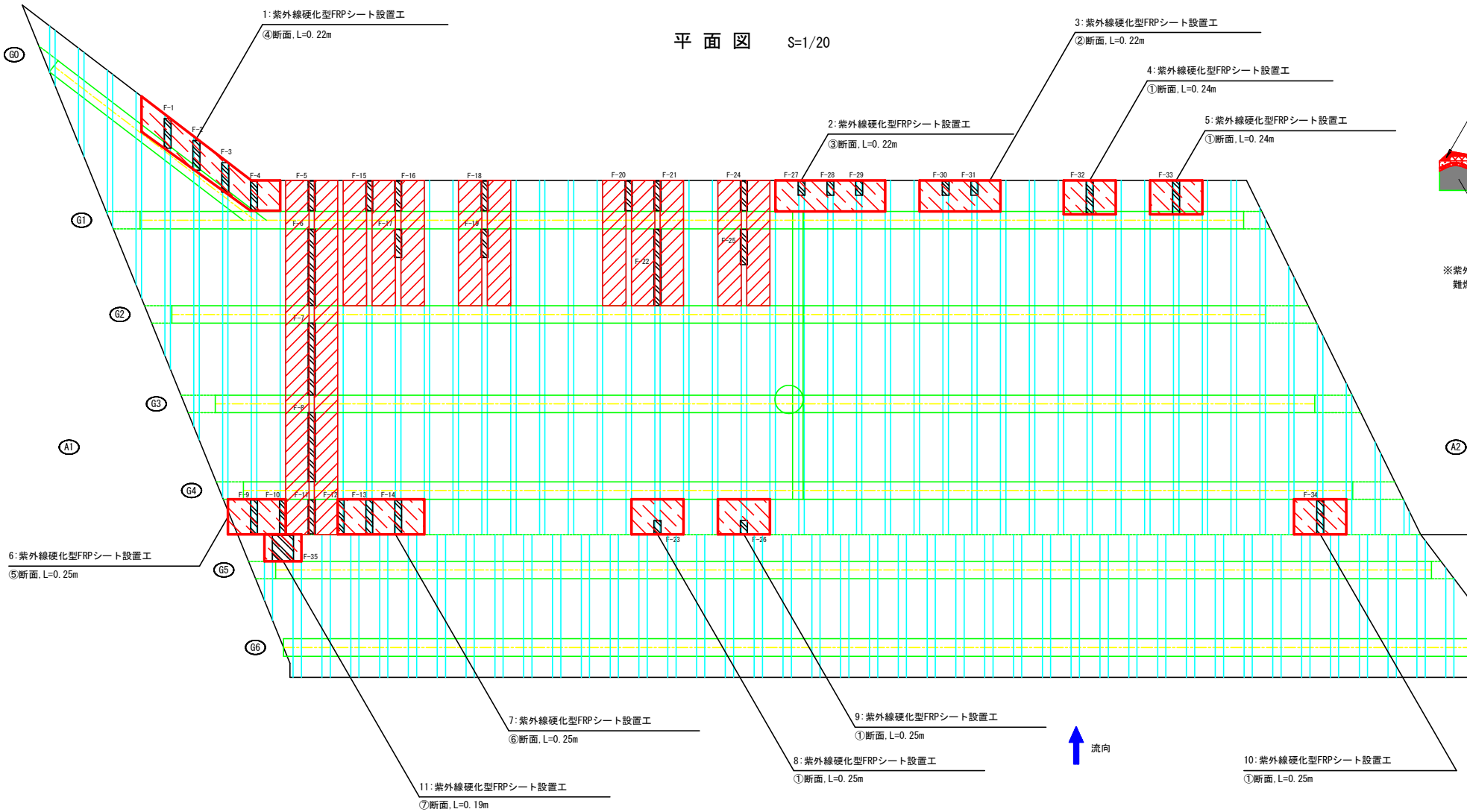


防護柵詳細図 S=1/10

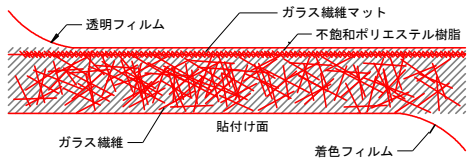


工 事 名	市道御津宇甘19号線（谷川橋） 橋梁塗装補修工事		
路 線 名	市道御津宇甘19号線		
位 置	岡山市北区御津宇甘		
図面名称	塗替え塗装図		
縮 尺	図示	2 9	号 全
事業年度	令和 年度		
岡 山 市			

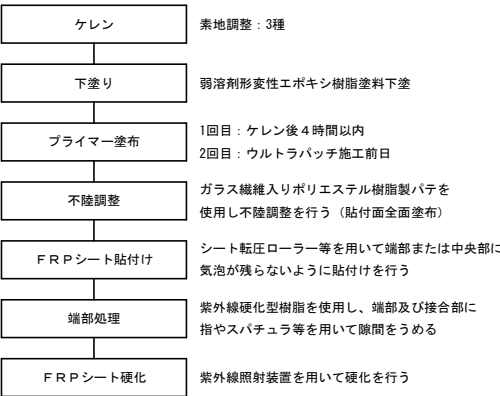
補修構造図(1)



※紫外線硬化型ポリエステル樹脂製FRPシートは、
難燃性UL94規格においてV-0以上とする。



紫外線硬化型ポリエステル製FRPシート
施工フロー図



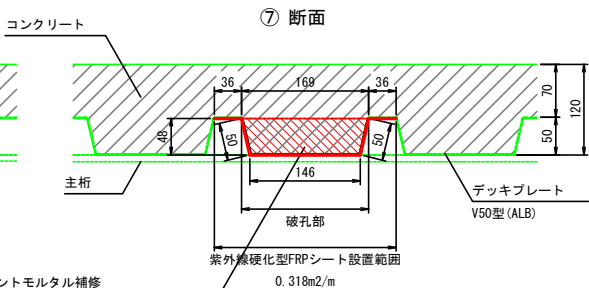
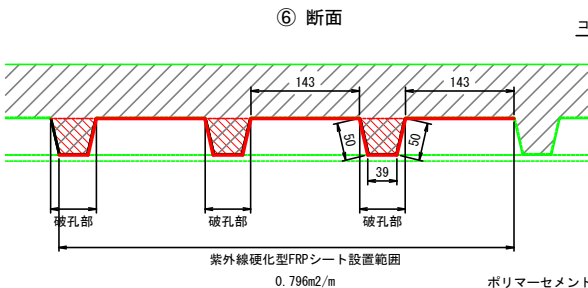
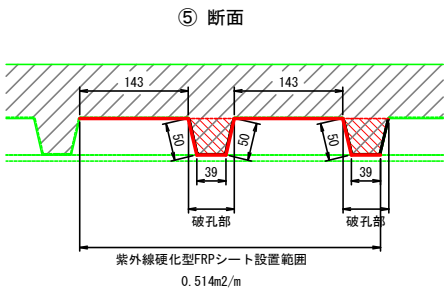
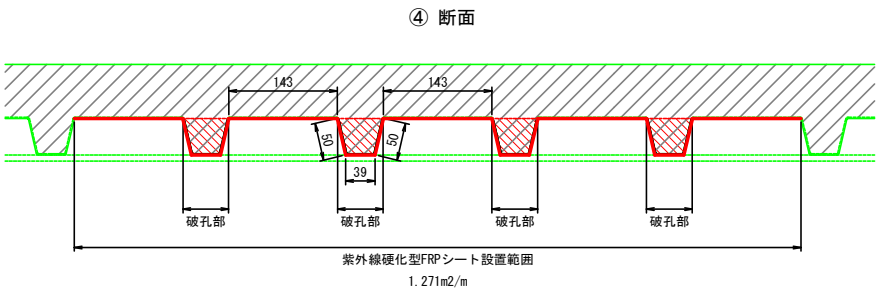
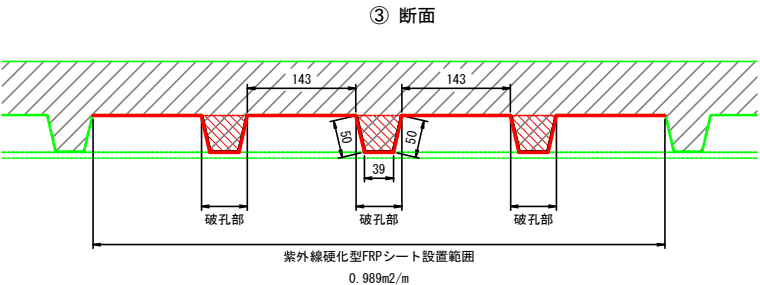
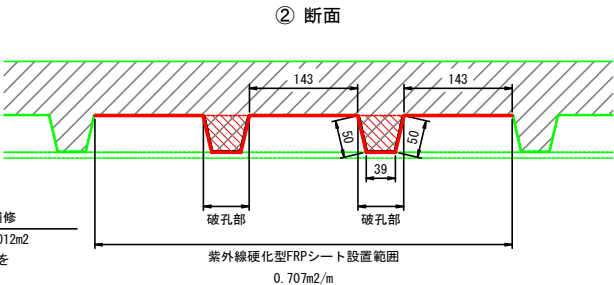
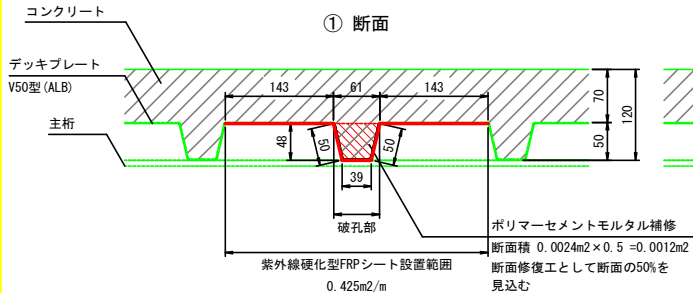
■ポリマーセメントモルタル補修(FRPシート設置箇所)

番号	断面	部材	対策工延長(m)	損傷番号	数量算式	補修体積(m3)
1	④	デッキプレート(既設橋)	0.22	F-1~F-4	$0.0012m^2 \times 0.22m \times 4$	0.0011
2	③	"	0.22	F-27~F-29	$0.0012m^2 \times 0.22m \times 3$	0.0008
3	②	"	0.22	F-30, 31	$0.0012m^2 \times 0.22m \times 2$	0.0005
4	①	"	0.24	F-32	$0.0012m^2 \times 0.24m \times 1$	0.0003
5	①	"	0.24	F-33	$0.0012m^2 \times 0.24m \times 1$	0.0003
6	⑤	"	0.25	F-9, 10	$0.0012m^2 \times 0.25m \times 2$	0.0006
7	⑥	"	0.25	F-12~F-14	$0.0012m^2 \times 0.25m \times 3$	0.0009
8	①	"	0.25	F-23	$0.0012m^2 \times 0.25m \times 1$	0.0003
9	①	"	0.25	F-26	$0.0012m^2 \times 0.25m \times 1$	0.0003
10	①	"	0.25	F-34	$0.0012m^2 \times 0.25m \times 1$	0.0003
11	⑦	デッキプレート(拡幅橋)	0.19	F-35	$0.0038m^2 \times 0.19m \times 1$	0.0007
合計						0.006

※ポリマーセメントモルタル補修箇所は「断面修復工」として、数量算出、積算数量とする。

■紫外線硬化型FRPシート設置工

番号	断面	部材	対策工延長(m)	損傷番号	数量算式	施工面積(m2)
1	④	デッキプレート(既設橋)	0.22	F-1~F-4	$1.271m^2/m \times 0.22m$	0.280
2	③	"	0.22	F-27~F-29	$0.989m^2/m \times 0.22m$	0.218
3	②	"	0.22	F-30, 31	$0.707m^2/m \times 0.22m$	0.156
4	①	"	0.24	F-32	$0.425m^2/m \times 0.24m$	0.102
5	①	"	0.24	F-33	$0.425m^2/m \times 0.24m$	0.102
6	⑤	"	0.25	F-9, 10	$0.514m^2/m \times 0.25m$	0.129
7	⑥	"	0.25	F-12~F-14	$0.796m^2/m \times 0.25m$	0.199
8	①	"	0.25	F-23	$0.425m^2/m \times 0.25m$	0.106
9	①	"	0.25	F-26	$0.425m^2/m \times 0.25m$	0.106
10	①	"	0.25	F-34	$0.425m^2/m \times 0.25m$	0.106
11	⑦	デッキプレート(拡幅橋)	0.19	F-35	$0.318m^2/m \times 0.19m$	0.060
合計						1.56

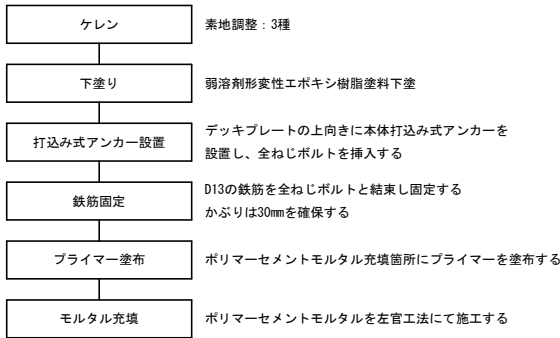


工 事 名	市道御津宇甘19号線（谷川橋） 橋梁塗装補修工事		
路 線 名	市道御津宇甘19号線		
位 置	岡山市北区御津宇甘		
図面名称	補修構造図(1)		
縮 尺	図 示	3/9 号全	
事業年度	令和 年度		
岡 山 市			

補修構造図(2)

平面図 S=1/20

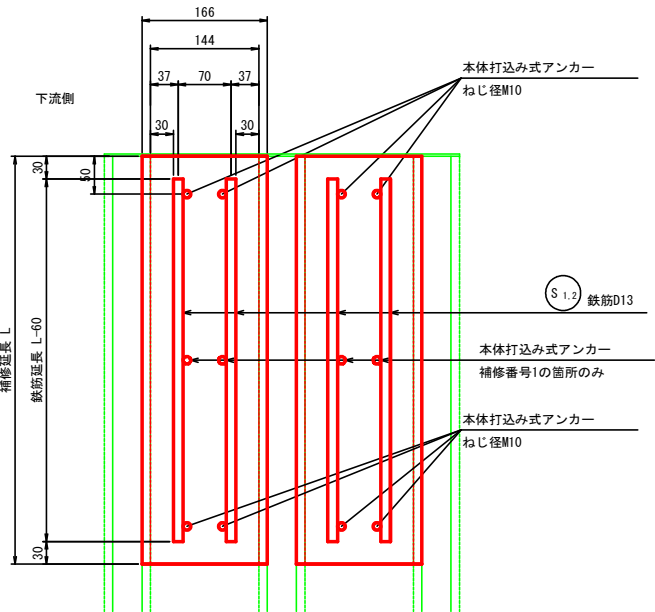
ポリマーセメントモルタル補修
施工フロー図



デッキプレート補修構造図

S=1/5

※デッキプレート凸部損傷・床版コンクリート不良部は、ポリマーセメントモルタルで補修すること。



■ポリマーセメントモルタル補修（床版補修工施工箇所）

番号	部材	対策工延長 (m)	損傷番号	数量算式	補修体積 (m3)
1	デッキプレート (既設橋)	2.515	F-5, 6, 7, 8, 11	$0.0012m^2 \times 2.515m \times 1$	0.003
2	〃	0.89	F-15~17	$0.0012m^2 \times 0.89m \times 1$	0.001
3	〃	0.89	F-18, 19	$0.0012m^2 \times 0.89m \times 1$	0.001
4	〃	0.89	F-20~22	$0.0012m^2 \times 0.89m \times 1$	0.001
5	〃	0.89	F-24, 25	$0.0012m^2 \times 0.89m \times 1$	0.001
				合計	0.007

※ポリマーセメントモルタル補修箇所は「断面修復工A」として、数量算出、積算数量とする。

■床版補修工

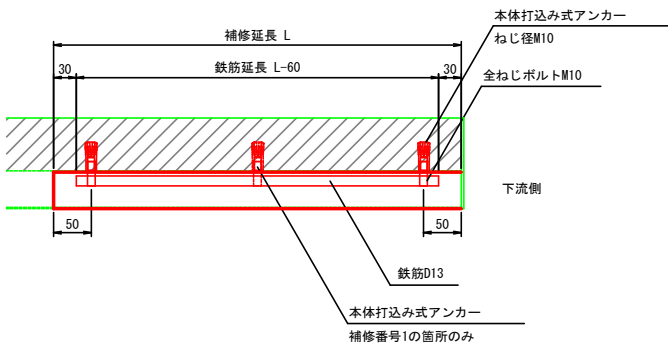
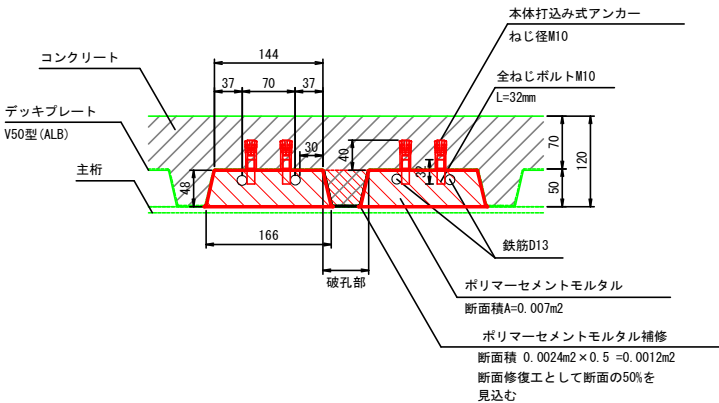
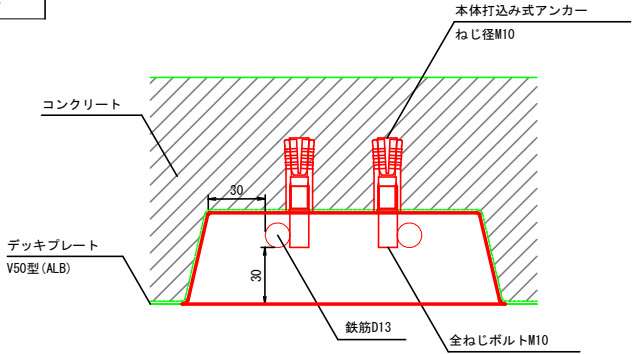
番号	部材	対策工延長 (m)	損傷番号	数量算式	補修体積 (m3)
1	デッキプレート (既設橋)	2.515	F-5, 6, 7, 8, 11	$0.007m^2 \times 2.515m \times 2$	0.035
2	〃	0.89	F-15~17	$0.007m^2 \times 0.89m \times 3$	0.019
3	〃	0.89	F-18, 19	$0.007m^2 \times 0.89m \times 2$	0.012
4	〃	0.89	F-20~22	$0.007m^2 \times 0.89m \times 3$	0.019
5	〃	0.89	F-24, 25	$0.007m^2 \times 0.89m \times 2$	0.012
				合計	0.097

※床版補修工は補修体積に対する「断面修復工A」として、数量算出、積算数量とする。

■鉄筋表

記号	番号	径	長さ mm	本数	単位質量 kg	1本当たり質量 kg/本	質量 kg	摘要
S1	1	D13	2455	4	0.995	2.4	10	
S2	2~5	D13	830	20	0.995	0.8	16	
計					D13		26	kg
本体打込み式アンカー-D10							52	本
全ねじボルトM10 (L=32mm)							52	本

かぶり詳細図 S=1/2



工 事 名	市道御津宇甘19号線（谷川橋） 橋梁塗装補修工事		
路 線 名	市道御津宇甘19号線		
位 置	岡山市北区御津宇甘		
図面名称	補修構造図(2)		
縮 尺	図示	4	号全
事業年度	令和 年度	9	
岡 山 市			

平面図 S=1/20

S=1/20

水切り設置工 L=9.1m



上部工断面図 S=1/10

$$S=1/10$$

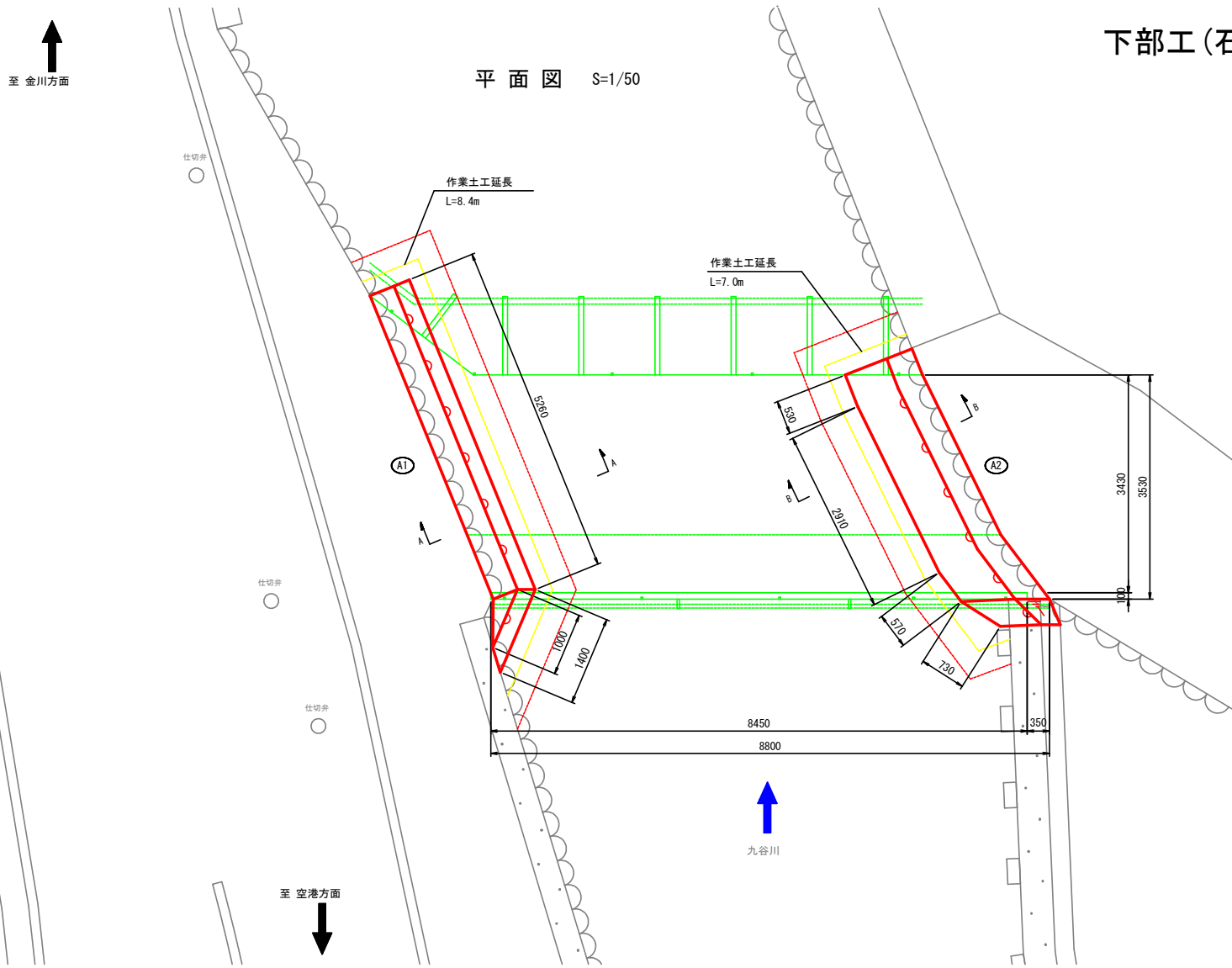

水切り詳細図 S=1/2

 $S=1/2$ 

工 事 名	市道御津字甘19号線（谷川橋） 橋梁塗装補修工事		
路 線 名	市道御津字甘19号線		
位 置	岡山市北区御津字甘		
図面名称	水切り設置工図		
縮 尺	図示	5	等 分
事業年度	令和 年度	9	
岡 山 市			

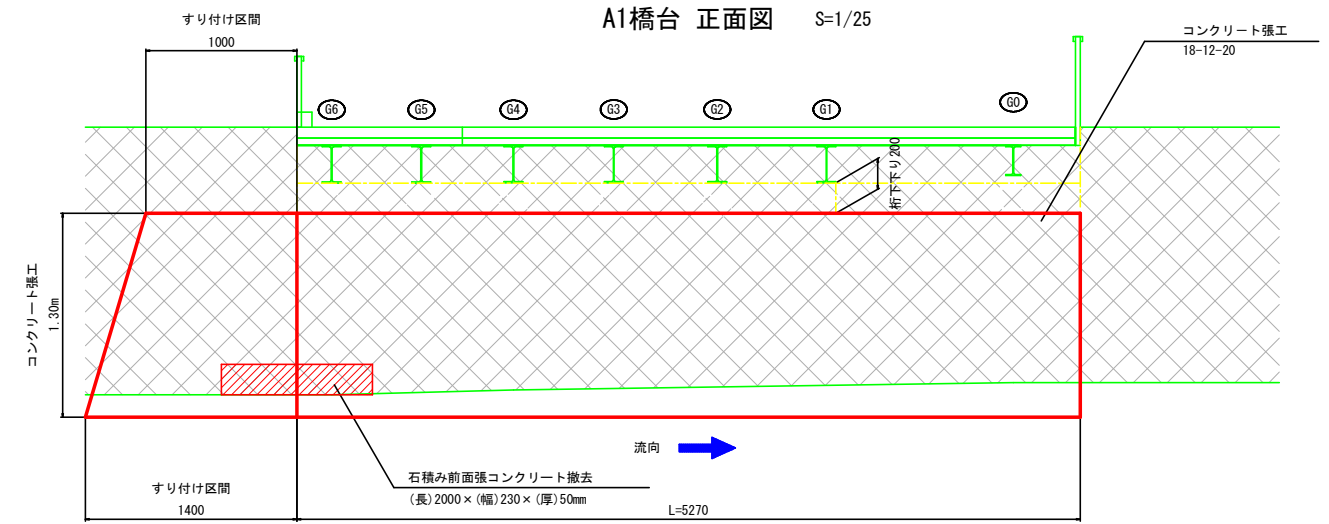


平面図 S=1/50

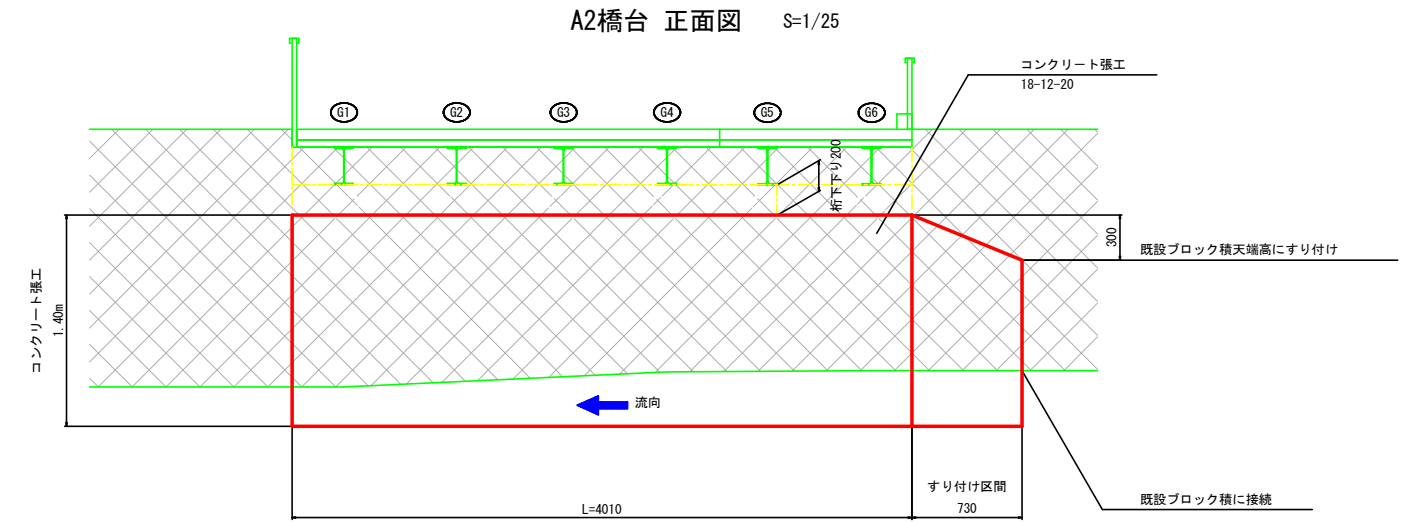


下部工(石積み)補修図

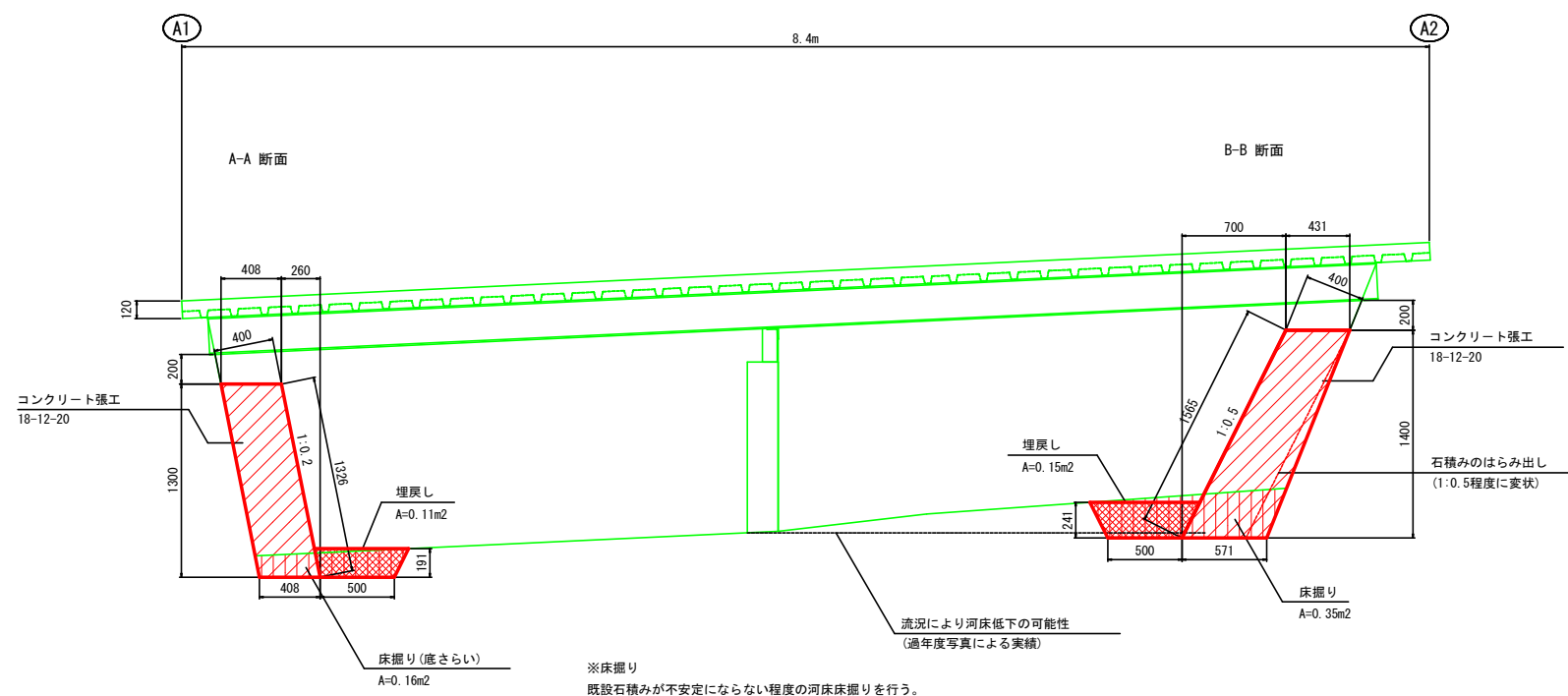
A1橋台 正面図 S=1/25



A2橋台 正面図 S=1/25



コンクリート張工断面図 S=1/25

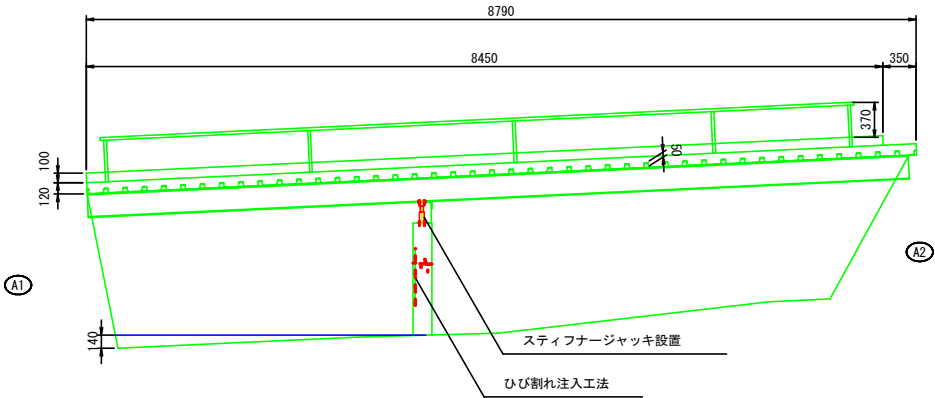


※コンクリート打設
コンクリートはスランプ12cmの軟練りを使用するとともに、パイプレータ等で締固めを行い、石積み目地間にコンクリートが充填されるように施工上の配慮をすること。

工事名	市道御津宇甘19号線（谷川橋） 橋梁塗装補修工事		
路線名	市道御津宇甘19号線		
位置	岡山市北区御津宇甘		
図面名称	下部工(石積み)補修図		
縮尺	図示	6	号全
事業年度	令和	年度	9
岡山市			

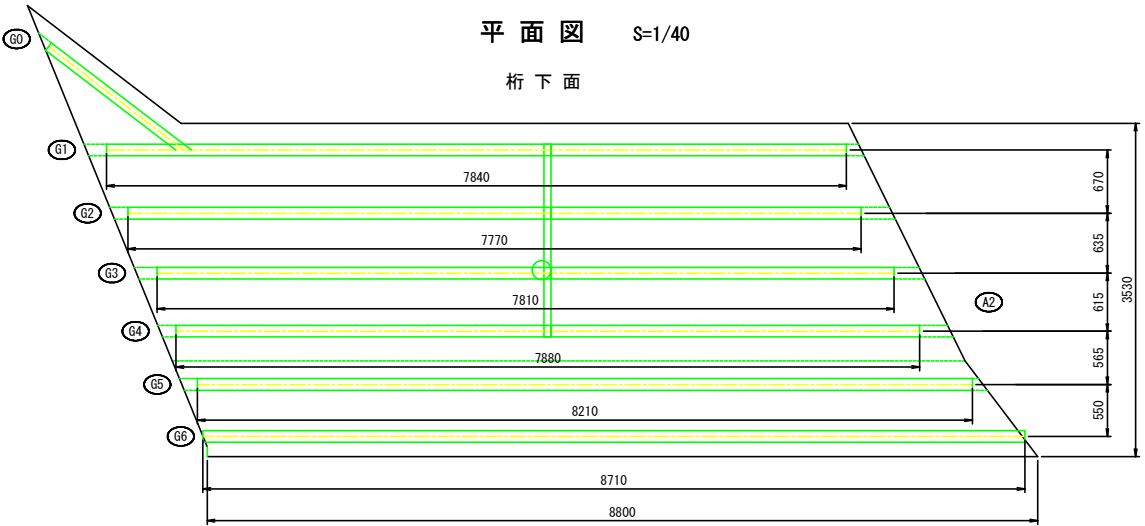
支柱補修工図

側面図 S=1/40

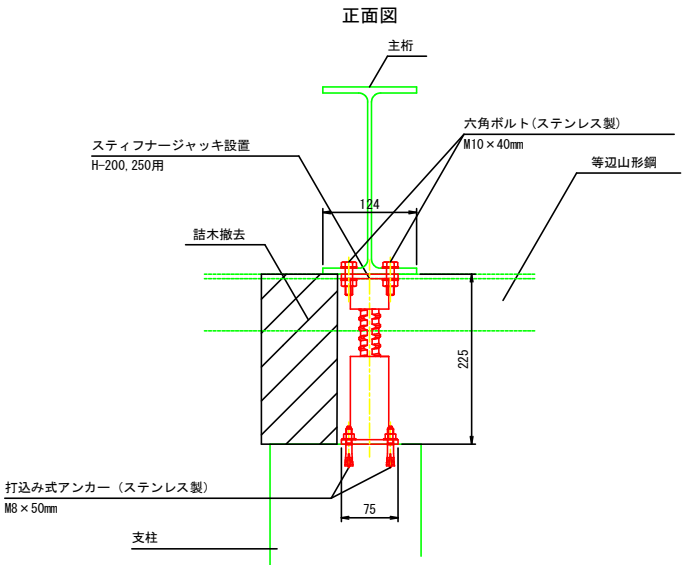


平面図 S=1/40

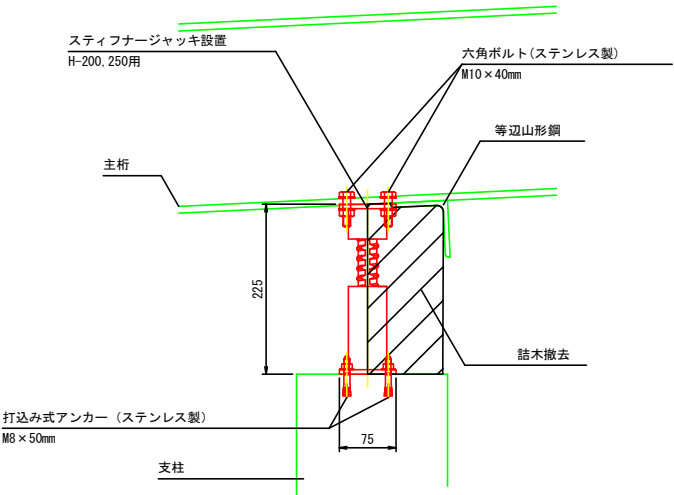
桁下面



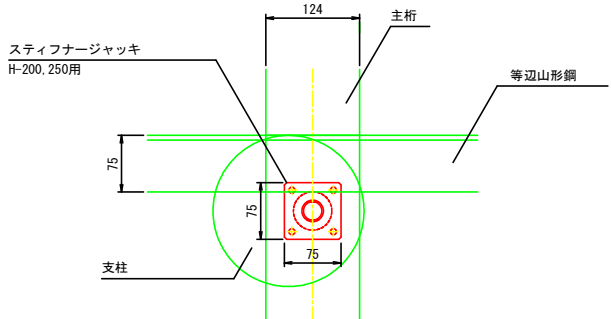
ジャッキ設置 詳細図 S=1/5



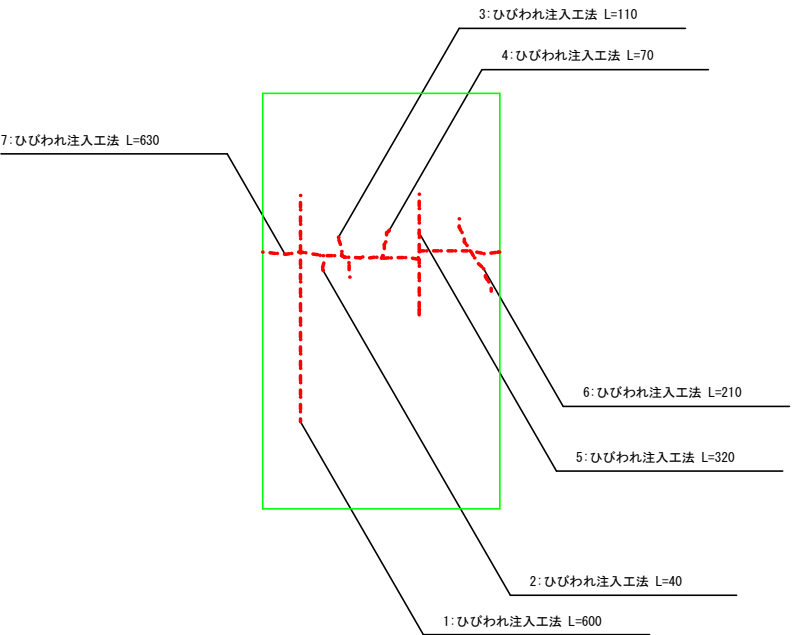
側面図



平面図

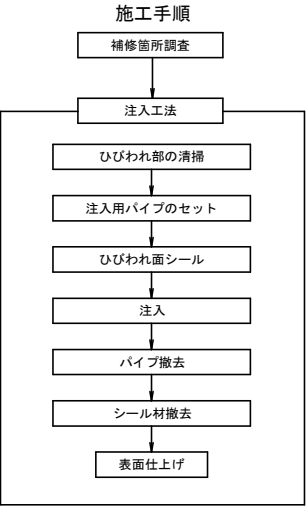
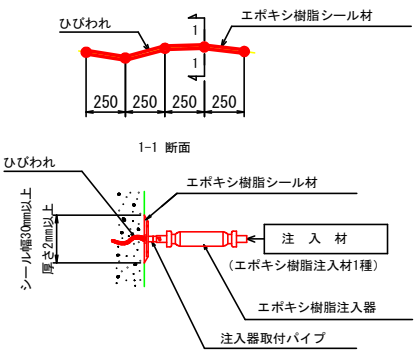


支柱 展開図 S=1/10



ひびわれ注入工

低圧注入工法



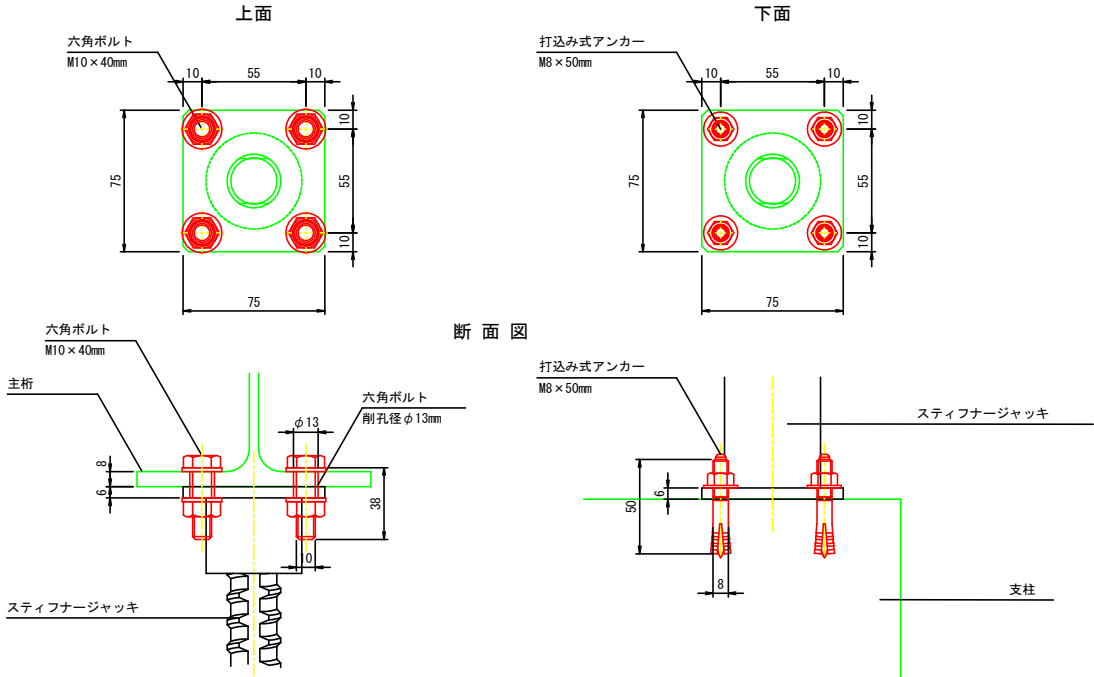
■ひびわれ注入工

番号	対策工範囲 (mm)		部位	損傷番号	損傷の種類	損傷の大きさ (mm)		
	幅 (mm)	長さ (m)				幅	長さ	深さ
1	0.650	× 0.600	支柱	C-1	ひびわれ	0.65	600	—
2	0.200	× 0.040	"	C-2	ひびわれ	0.2	40	—
3	0.250	× 0.110	"	C-3	ひびわれ	0.25	110	—
4	0.200	× 0.070	"	C-4	ひびわれ	0.2	70	—
5	0.450	× 0.320	"	C-5	ひびわれ	0.45	320	—
6	0.450	× 0.210	"	C-6	ひびわれ	0.45	210	—
7	0.300	× 0.630	"	C-7	ひびわれ	0.30	630	—
合計延長 (m)		1.980						

ジャッキ孔明 詳細図 S=1/2

- ・スティフナージャッキは上面は主桁下フランジと六角ボルト (M10) にて固定する
下面は支柱とあと施工アンカー (M8) にて固定する
- ・スティフナージャッキの上面 (φ13mm) 4箇所、下面 (φ8mm) 4箇所に孔明を行う
・主桁下面 (φ13mm) 3箇所に孔明を行う

平面図

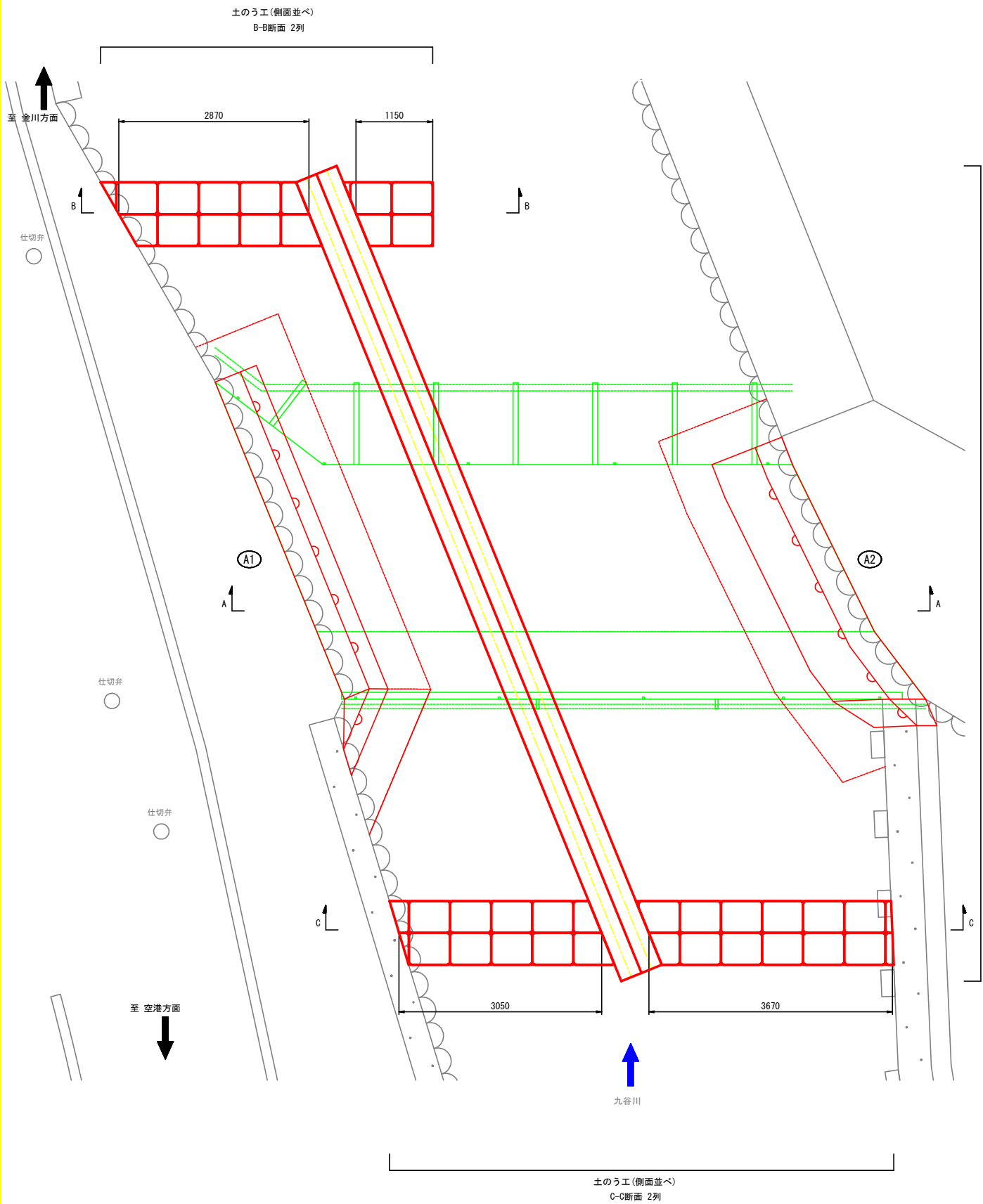


工 事 名	市道御津宇甘19号線 (谷川橋) 橋梁塗装補修工事		
路 線 名	市道御津宇甘19号線		
位 置	岡山市北区御津宇甘		
図面名称	支柱補修工図		
縮 尺	図示	7 9	号 全
事業年度	令和 年度		
岡 山 市			

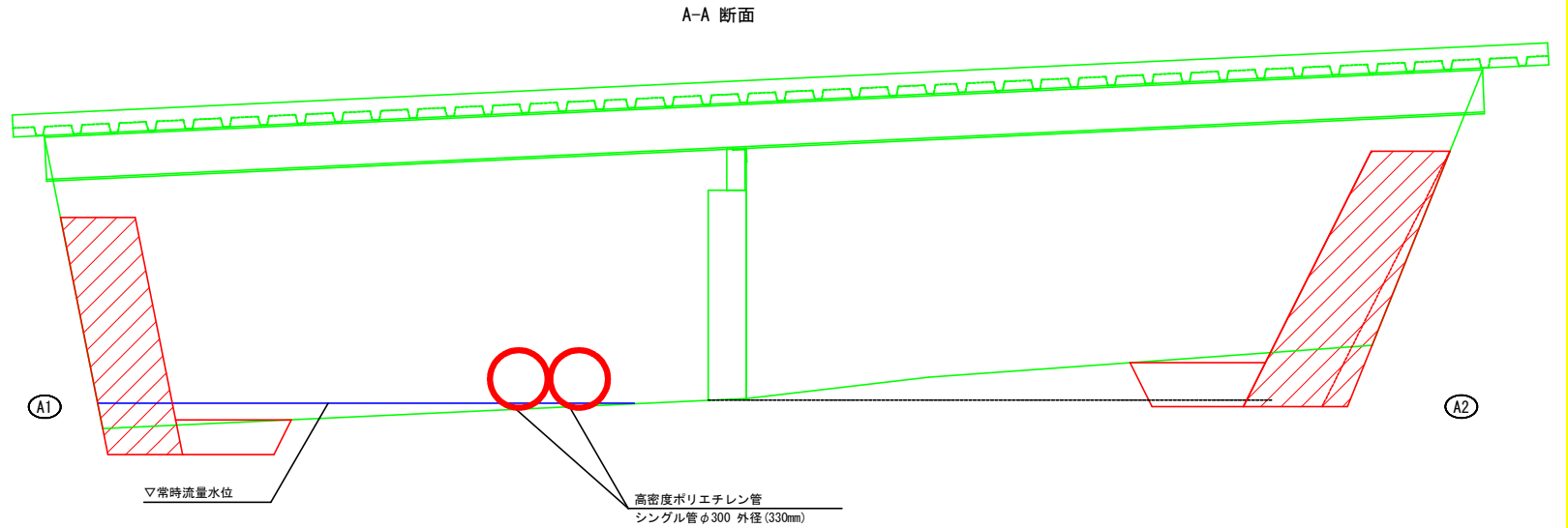
仮設工図(1) (参考図)

※本図は施工にかかる仮設工の数量を予定するためのものであり、施工方法を指定するものではない。

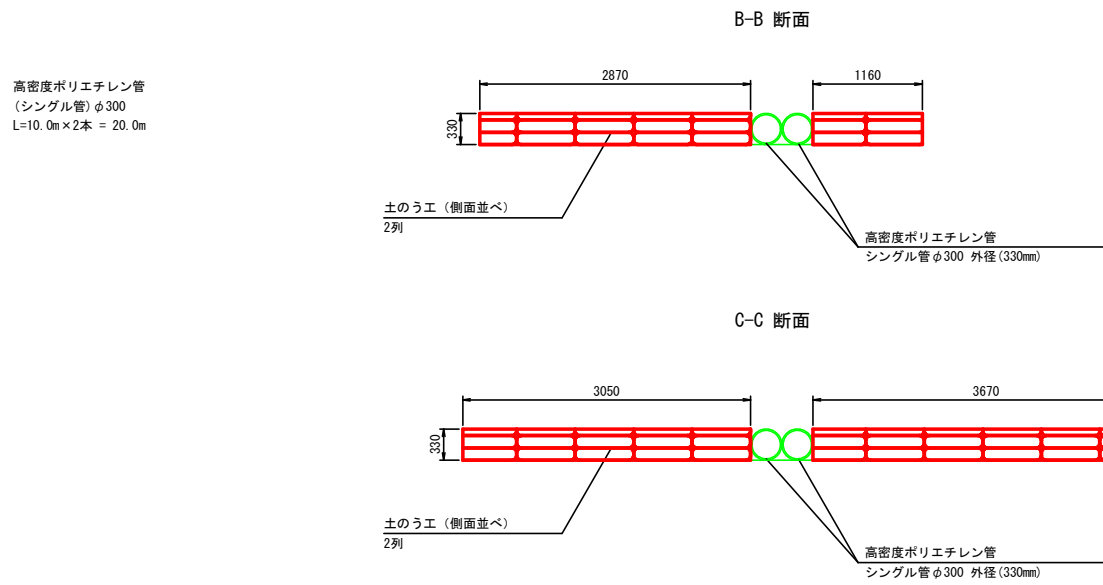
平面図 S=1/40



断面図 S=1/20



仮締切設置断面図 S=1/40



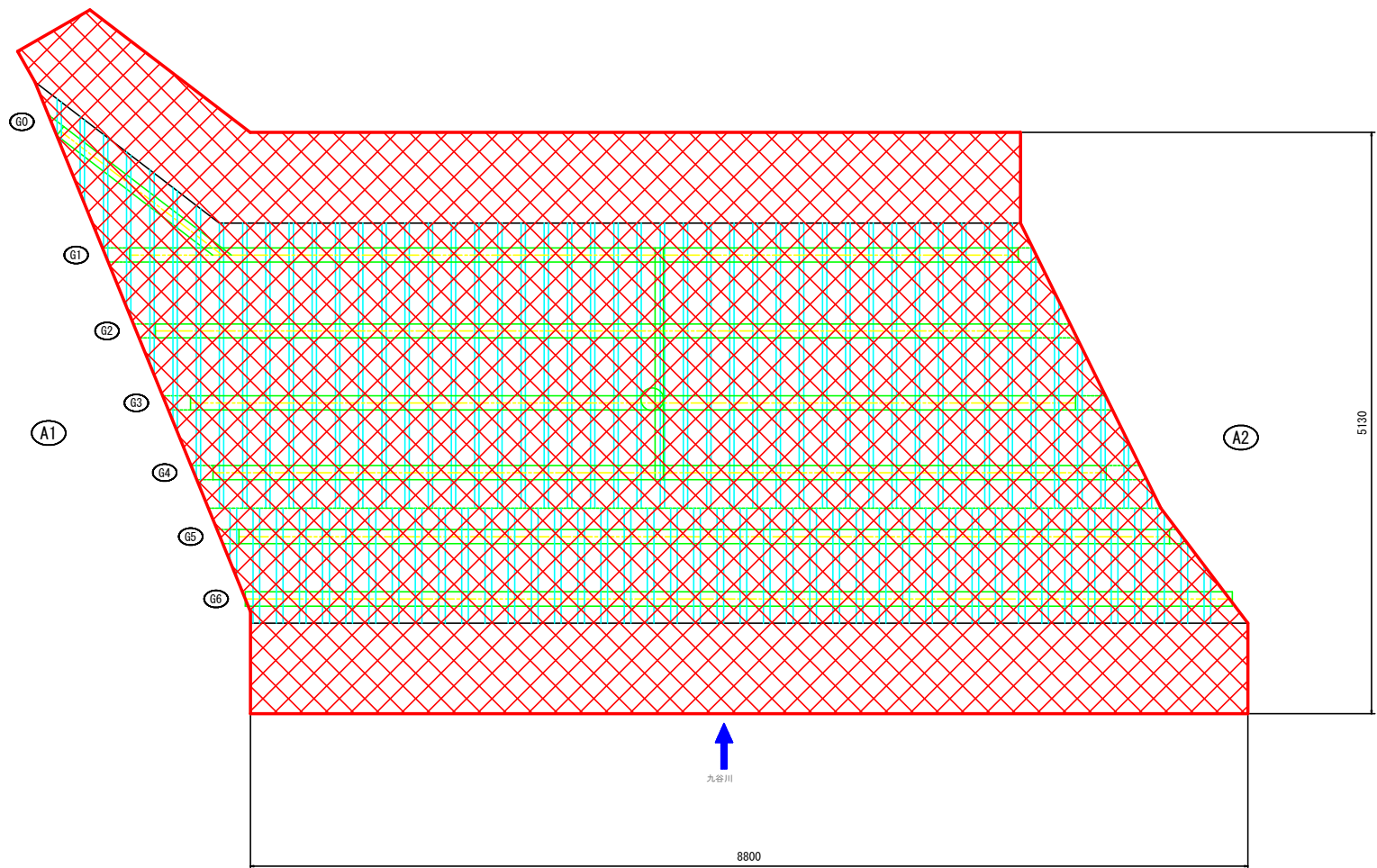
■仮締切工数量

工 種	作業区分	名 称	数量	単位	備 考
土のう工(2列) B-B断面	仕持・積立・撤去	土のう(620×480)、側面並べ	38	袋	側面並べ 14袋/m2×0.33m×(2.87+1.16)m×2列=37.2=38袋
土のう工(2列) C-C断面	仕持・積立・撤去	土のう(620×480)、側面並べ	63	袋	側面並べ 14袋/m2×0.33m×(3.05+3.67)m×2列=62.1=63袋
仮排水工	設置・撤去	高密度ポリエチレン管φ300	20.0	m	シングル管

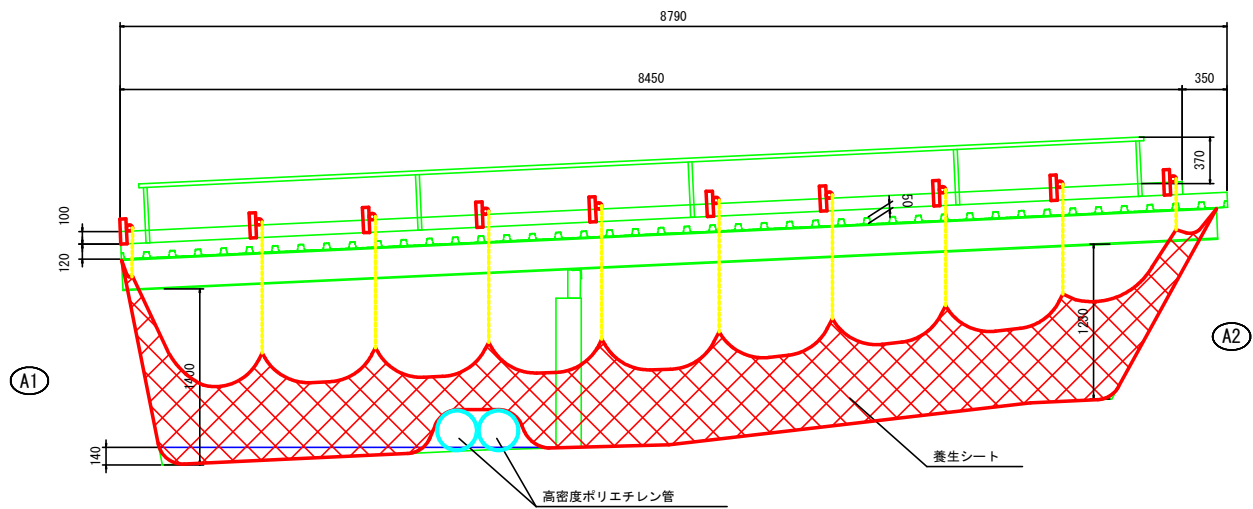
工 事 名	市道御津宇甘19号線(谷川橋) 橋梁塗装補修工事		
路 線 名	市道御津宇甘19号線		
位 置	岡山市北区御津宇甘		
図面名称	仮設工図(1) (参考図)		
縮 尺	図示	8	号全
事業年度	令和 年度		9
岡 山 市			

仮設工図(2) (参考図)

平面図 S=1/30



側面図 S=1/30

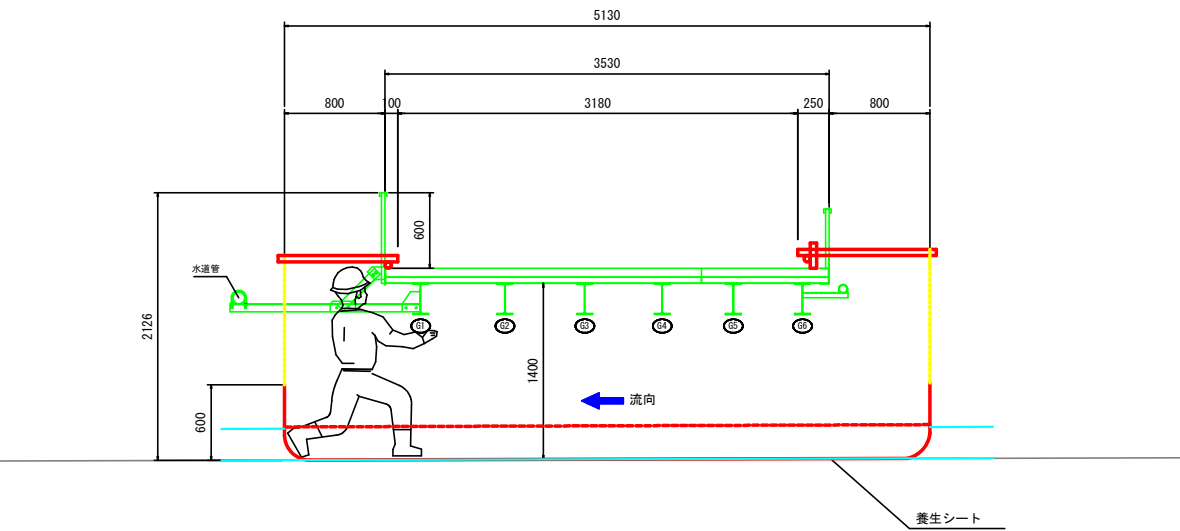


■養生工

名 称	数 量	単 位	計 算 式
養生シート	111.4	m2	$8.80m \times (5.13m + 0.60m \times 2) = 55.7m^2$ $55.7m^2 \times 2回 = 111.4m^2$

※ 養生シートは1日あたり1回取替える。
※ 素地調整(3種ケレンA)：施工量 91.9m2/日 当り施工量 83m2/日 = 1.1日 → 2日

断面図 S=1/30



工 事 名	市道御津宇甘19号線（谷川橋） 橋梁塗装補修工事		
路 線 名	市道御津宇甘19号線		
位 置	岡山市北区御津宇甘		
図面名称	仮設工図（2）（参考図）		
縮 尺	図 示	9号全 9	
事業年度	令和 年度		
岡 山 市			